

blog
みどりちゃんの散歩道
ぜひ見てね!



NPO法人みどり環境ネットワーク!からの
お知らせ掲示板

イベント等の詳細・お問合せ
TEL : 03-3922-1890 FAX、E-mail でも受付中

みどり環境ネットワーク! 検索

ブログでも身近なみどりを発信しています! ~身近な公園・街並み散歩のヒントをお届け~

イベント予定 詳細・申込方法などはHP・ブログに随時アップします

いよいよ新年度スタート!
森のようちえん 2024
初夏の森探検!
~どんぐりの赤ちゃんを探そう~他
5月上旬、申込開始予定★

親子生き物調査
調査員を募集します!!
集まれ! 生き物好き!
詳しくはHP・ブログをチェック!

【対象・人数】小学生を含む親子 5組程度
【登録料】5,000円/親子2名一組(保険料込)
【活動場所】都立光が丘公園
【活動概要】月1回を目安に、動植物を調査します
都内有数の生物多様性を皆で体感しましょう!
最後に、まとめと成果発表会を開催予定です。

小学生ボランティア・大活躍中!

6年生 伊藤迅澄くん

僕は昨年一年間、休日の朝の愉快で為になる生き物探しとしてできるだけ毎月参加しました。虫籠の中や写真で見えるものよりももっと擬態や虫たちの生活の様子を知ることができて、百聞は一見に如かずの体験をたくさんしました。生き物にすごく詳しい同級生の調査員などについていき、その子たちと様々な発見をすることで自分の知識を増やしていくことができました。昨年は忙しくて生き物調査員の活動だけで帰ってしまうことが多かったのですが、今年は森のようちえんの小学生リーダーにもたくさん参加できるようにしたいです。

写真提供・見守り人
高橋嘉明さん

すすき原っぱのイギリは大量の実を野鳥に与えていましたが、実の1粒には小さな種が何十も入っています。仮に1粒中に種50個、1房100粒、それが1000房あったとしたら、5百万個もの種を野鳥に託していたわけですね。

そして秋には真っ赤な実を房状に沢山実らせます。大変鮮やかですが美味しくはないので、厳冬期の野鳥の食料としてお正月あけ頃まで原っぱを彩ってくれます。

この原っぱのイギリは、根元の腐朽が進み、倒木の危険があることから今年の2月に伐採され、その後継樹として、園内の実生木数本が選ばれ、3月の森のようちえん活動の中で、子ども達と植樹を行いました。今後は、新しいイギリの成長を見守りながら、共に育っていきたいと思っています。

編集後記
光が丘公園生き物調査は、おかげさまで、3年目の春を迎えました。小学生調査員たちは年を追うごとに成長し益々頼もしい存在に。23区の西に広がる豊かな自然を次世代へ残していくための「後継者」の育成。ぜひ春以降も応援ご協力頂ければ幸いです。(村田)

会員・活動スタッフを募集しております。
みなさまのご協力、ご支援で当法人は支えられています。
詳細は TEL・FAX・E-Mail にてお問い合わせ下さい。

発行・編集 NPO法人みどり環境ネットワーク!
〒179-0075 東京都練馬区高松 6-38-16-302
TEL : 03-3922-1890 FAX : 03-3997-2929
Email : info@midorikankyo.net
HTML : http://www.midorikankyo.net
2024年4月

● 早春~春の事業へ応援・ご協力いただいた皆様 ●
(有)庭樹園 杉下様、豊玉障害者地域生活支援センターきらら、認定NPO法人生態工房、都立光が丘公園サービスセンター【正会員】小口様、北崎様、高橋様、時本様【活動会員】金谷様、蔵原様、白井様、松岡様、松本様、矢口様【生き物調査員】青木様、伊藤様、宇南山様、高橋様、田中様、土屋様、遠山様、中村様、雨天様【小中大学生ボランティア】蒼生君、あきと君、歩君、香帆さん、清太君、くるみさん、桜子さん、智史君、俊亮君、すみれさん、然君、大貴君、迅澄君、響生君、真緒さん、侑理加さん

表紙の写真
イギリの芽吹きと春のすすき原っぱ

赤みがかった若緑色が美しいイギリの芽吹き。よく見ると一つの冬芽から複数の新葉が出てきているのが分かります。そして、この赤色はアントシアニンという色素で、強い太陽光から新葉を守る効果があるといわれています。




2005.12.3



2007.12.23

植樹後の記念写真



みんなで植えたよ イギリ~!

NPO法人みどり環境ネットワーク! 季刊誌
春・夏・秋・冬発行 http://www.midorikankyo.net

表紙の写真
イギリの芽吹きと春のすすき原っぱ

特集
第14回 みどりの紙面講座
~小学生調査員発! 都立光が丘公園の希少種たち~

事業報告
森のようちえん
出前事業

お知らせ掲示板
森のようちえん予定
親子生き物調査員・募集
小学生ボランティア・紹介
編集後記

みどりちゃん通信
vol.82
2024年4月




春の陽を
うける
思いを
次世代へ

私たちは次の団体の方に応援いただいています

練馬高松郵便局 / アゴラ造園株式会社 / 株式会社小関田中園
株式会社植物環境リサーチ / 株式会社西部緑化 / 株式会社豊和緑地

小学生調査員発！都立光が丘公園の希少種たち

R5年5月～R6年1月までの9か月間で
300種類の生き物を見つけました！
そのうちの希少種をご紹介します。

調査員を代表して、高学年チームが調査担当講師と「年間リスト」を作成しました。その際、東京都のレッドリストと照らし合わせ、都区部希少種をピックアップしました。小口講師、高橋講師撮影の写真と共に楽しみ下さい

調査員 時本 真緒さん(小6)

希少種についてのスライドを見やすくまとめるのは難しかったけれど、今までに見た生き物の特徴を思い出したり、珍しい生物をたくさん見たことに気づけたりして、楽しかったです。



調査員 高橋 響生くん(小6)

昨年度も色々な虫が見れました。ヤマトタムシの羽化を初めて見て驚きました。今年も見れたら嬉しいです。爬虫類が少ないので、もっと見つけたいと思います。

光が丘公園で
見つけた希少な
昆虫たち

ウバタマムシ



絶滅危惧 II 類

オオミズアオ



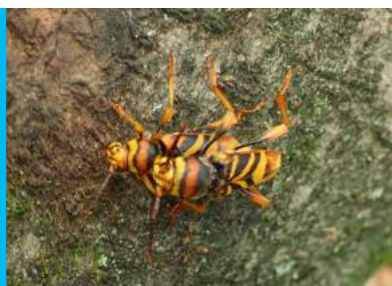
絶滅危惧 II 類

キイトトンボ



絶滅危惧 II 類

トラカミキリ



準絶滅危惧

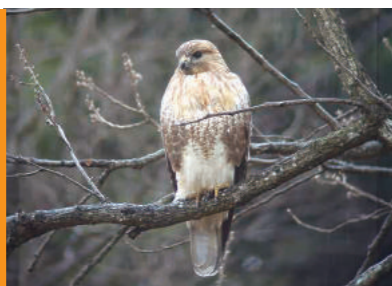
ヤマトタムシ



絶滅危惧 II 類

光が丘公園で
見つけた希少な
生き物たち

ノスリ(鳥類)



絶滅危惧 I A 類

ヤマガラ



絶滅危惧 II 類

ニホンカナヘビ(爬虫類)



絶滅危惧 I 類

ヒガシニホントカゲ(爬虫類)



絶滅危惧 I 類

アズマヒキガエル(両生類)



絶滅危惧 II 類



SDG'sの目標に関わる取り組みです

出前事業報告

森のようちえん



第7回 2/18(日)

早春の森探検 & プチ陶芸体験

早春のすすき原っぱでは、様々な木の実生に出会うことができました。「オニグルミはヒツジのお顔みたい!」、「センダンがクマさんかな?」などと楽しそうに親子で枝先を覗き込む様子はとても可愛らしかったです。雑木林では、孵化したばかりのクヌギカメムシの幼虫を見つけられて「かわいいね♥」とにっこり。森探検の後は毎年2月のお楽しみ♪テラコッタ陶芸に挑戦しました。もうすっかりお馴染み、インストラクターのゆき先生と一緒に、拾った木の実等をスタンプにして、素敵な森のプレートを作りました。「焼き上がりが楽しみだね」と皆ニコニコでした。



第8回 3/20(祝)

昆虫博士と春の森探検！春の虫たちに会いに行こう！！

原っぱのナナホシテントウ



シデコブシにとまるアシトハナアブ



2023年度最後の回は、春の日差しいっぱい原っぱからスタート！足元に顔を出したばかりのツクシや昆虫たちを探しながら雑木林と、その周りの木々の花や虫たちを探しながら雑木林とその周りの木々の花や萌芽観察を楽しみました。そして最後に、先月切り株になってしまった原っぱのシンボル、イギリスの“赤ちゃん”を皆で力を合わせて植えました！（裏表紙もご覧下さい）



身近な資源でたい肥づくり講演会

12月2日(土) 江東区立 砂町文化センター

落ち葉を使ったみどりのリサイクル講座を同施設で初めて開催しました。腐葉土作りの実演を交えた講演は好評で、参加者皆様大変満足されたと嬉しいお声を頂きました。



樹木医と楽しむ 木の実と絵本の世界

12月2日(土) 練馬区立 大泉図書館 & 西本村憩いの森



絵本の朗読と樹木観察をセットにした初企画を行いました。今回取り上げた絵本、いせひでこ作「木のあかちゃんズ」は、種子を赤ちゃんに見立てたとても可愛い作品で、その世界観は秋の森の雰囲気ともぴったりマッチ。お子さん連れにも好評でした。

わんぱくの森 みどりの授業

2月28日(水) 江東区立 亀高小学校

真剣に課題に取り組む姿に成長を感じた3.4年生。冬芽に触れ、「かたくてつるつる、ふわふわだ」等と体感を通じて学びをつかめた1.2年生。この豊かな学びの森を次世代に繋いでいけるようにと願っています。1年間ありがとうございました。(蔵原)



練馬つながるフェスタ 2023

3月2日(土) ココネリホール



きらさんの人達と一緒に、工作体験ブースのお手伝いをしました。老若男女問わず工作を楽しみ、喜んでくれて、とても達成感がありました。(小学生ボランティア香帆)